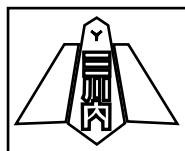


学校だより

あったか三川内



令和3年 12月22日
佐世保市立三川内小学校
校長 磯平 正敏

学校教育目標：「夢に向かい 自ら学び、考え、行動する 心豊かな子どもの育成」
郷土「三川内」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく、
心豊かで元気のある子どもを育成する。



【平和学習】

12月17日（金）5校時、4年生が平和学習を行いました。国立長崎原爆死没者追悼祈念館より、講師2名（黒板美由紀様、伊達優美子様）に来ていただき、原爆に関するお話や被爆者が書いた絵本の朗読会をしていただきました。原子爆弾（ファットマン）の説明、原爆投下後による温度・熱線・爆風の説明、原爆当時の長崎の街の様子、爆心地に近い山里小学校の被爆後の写真、当時被爆した子どもたちの手紙や子どもたちが着ていた防空頭巾やモンペの紹介など、多くの資料やお話を見聞きした子どもたちは、驚きと同時に戦争や原爆の恐ろしさを改めて実感していました。真剣に聞き入る子どもたちの様子に、「真剣に聞いてくれてとても嬉しかったです。」「質問や感想をたくさんしてくれました。」など、講師の方々も子どもたちの学ぶ意欲と真剣な態度に感心されていました。戦争を絶対にしてはならない。平和な世界や未来を築いていきたいなど、子どもたちの心の中に平和への思いや願いが大きくなったことでしょう。



【中学校授業参観】

12月17日（金）5～6校時、6年生が中学校「トライやる発表会」の見学に行きました。3つのグループに分かれ、1～3年生の発表の様子を参観しました。中学校の授業参観日でもありましたので、保護者の方も多数参観されていました。1年生は、ふるさと佐世保の歴史や史跡などについての探究学習の成果を、2年生は、職場体験学習についての発表を、3年生は、修学旅行についての発表をそれぞれしていました。中学生らしい目線で捉えた内容が多く、子どもたちも大いに刺激を受けたことでしょう。子どもたちの参観態度もよく、少し緊張した顔つきで中学生の様子を見ていました。4月から三川内中学校に進む子、また、近隣や他の中学校に進む子も共に「中学生の学習する姿」を見学できて、次のステップへの参考になったと思います。中学校の生徒のみなさん、先生方ありがとうございました。

